

SAUNA



SPA

©公益社団法人日本サウナ・スパ協会 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-30 アルス市ヶ谷907 Tel.03-5275-1541 Fax.03-5275-1543 https://www.sauna.or.jp/



“サウナの未来”を担う
次世代育成プログラム

アウフグースマスター養成講座

第1期生76名 全国延べ18カ所のサウナ施設で最終実技認定試験開始

昨年11月に開講した「アウフグースマスター養成講座」第1期生は、A、B、C講習の後、加盟店の協力を得て5回のチューター制度を経験し、プロフェッショナル(管理士)も取得、6月にはGoogleフォームを使用した45分時間制限の学科試験、4択問題全50問を全員が突破した。

このほど最終の実技試験が始まり、7月16日、初の合格者が認定証を手にした。日程は下記表参照。

試験は、これまで講座で伝えてきた知識・技術・心構えを総合的に審査し、アウフグースマスターとして認定されるための最終実技試験。

受講者は一人ずつお客様が観覧するサウナ室で15分の実技を行ない、以下の4項目について各10点満点で3名の審査員に評価・採点される。

1. プロフェッショナリズム(礼節・所作・ホスピタリティ・場づくり)
2. 蒸気コントロール(蒸気量・蒸気の拡散・温湿度バランス・安全な運用)
3. アロマの活用(アロマの選定理由・使用量・投入タイミング・香りの広がり)
4. タオルウェビング(タオルさばきの滑らかさ・リズム・熱の均等性・技術の多様性)

※詳細は事前に評価基準表を配布済み

アウフグースマスター養成講座は『技術より心』を理念とし、サウナ文化の安全・深化・継承を目指す日本初の専門教育プログラムであるため、技術の完成度だけでなく、ゲストへの安全配慮、おもてなしの姿勢、落ち着いた立ち居振る舞いも重要な評価対象とされている。

また、安全管理は、本試験において最も重要な事項とされ、以下の留意も求められる。

- ・アロマオイルは、サウナストーンやヒーターのエレメントへ直接触れさせない。
- ・アイスボールは勢いよく叩き潰さず、安全な方法で使用する。
- ・蒸気は『広げる』のではなく、『導く』ことを意識し、安全な範囲で演出する。
- ・実技中に、ご自身またはゲストの体調に異変を感じた場合は、直ちに審査員へ声掛けする。
- ・必要に応じて室内に待機する安全管理担当スタッフの指示に従う。

会場	北海道	埼玉	東京	横浜	名古屋	大阪	福岡
日程	7月28日	7月27日	7月16日 7月17日 7月18日	8月3日 8月6日 8月7日 8月24日 8月19日	8月5日 8月19日 8月20日 8月25日	8月26日 8月27日	7月23日 7月21日



アウフグース好きが高じてマスター養成講座に挑戦し、16日に見事合格した須田祥さん(中央)。左は吉田会長、右は審査員をつとめたミッキー山下さん。

最終認定試験は各会場で1日4~5名、1名ずつ実施され、実技終了後、審査結果を集計して合格が決定し都度合格証が授与される。

7月16日、17日と、第一期生初の実技認定試験が実施され、受講者7名が合格点を獲得し、認定証を手にした。今後行われる各地の試験会場においても、サウナアカデミー認定のアウフグースマスターが次々と誕生する。

2026年度全国総会 6月10日(水) 秋田キャッスルホテルで開催

日本サウナ・スパ協会は、6月10日(水曜日)、14時から秋田キャッスルホテルで2026年度全国総会を開催。全国から130名の会員・賛助会員が参加した。

総会に先立ち、秋田開催が決定以降、孤軍奮闘してこの日を迎えた松村譲裕東北協会長から秋田開催の3つの意義、①協会をもっと知る、②秋田を知る、③仲間と交流するについての説明と、遠路参加していただいた方々に対する感謝の意が述べられた。



東北協会 松村譲裕会長

続いて、吉田秀雄会長から協会活動に対する日ごろの協力への謝辞と開会の挨拶、厚労省健康局生活衛生課長からの祝辞の紹介が行われた。

総会は定款の規定により吉田会長を議長として、総会成立報告の後、議事録作成者に若林幹夫理事を指名して開始。各議案について担当理事が説明。山野克己監事より監査報告がなされ、拍手で承認され無事終了した。(2・3面に関連記事)



懇親会の前、参加者はホテル前で東北三大祭りに数えられる「秋田竿燈」の特別実演を見学した。太鼓の拍子が響く中、「ドッコイショー、ドッコイショー」の掛け声とともに、指し手たちが巨大な竿燈を手や額、肩や腰に乗せて自在に操る妙技には拍手喝采が沸いた。

使いやすいと、導入する店舗が増えています!

ロウリュサウナのベストセラー商品!

改良強化 大型うちわ「バタバタ」

●人による技術の差が出にくい形状
●身体に負担が少ない設計
●高温での使用でも長持ちする作り

アウフグースの新スタイル、上陸。

AirFlow

明治26年創業

森下仁丹の薬仁湯

ニシカワヤ株式会社は
森下仁丹 業務用製品の
日本唯一の販売店です



講演、展示、秋田の魅力伝わるもてなしの懇親会

総会終了後、東北地区でサウナ普及啓発活動を行っているトウホグサウナ委員会の鎌田壮男氏からの活動報告があった。続いて会場入り口に設けられた「関連商品展示」の内容について各社の担当者から説明があり、その後、展示ブース見学的时间を過ごした。



トウホグサウナ委員会
鎌田壮男さん

16時からの講演①は、米田行孝専務理事による「これからの日本サウナ・スパ協会」で、協会の歴史を改めて紹介し、この10年を振り返ると共に次の10年のあるべき姿を示した。サウナ事業は大きな可能性を秘めているとともに事故などの危険性もあり、先を見通した事業の舵取りが求められる。この講演はその方向性を一つにする狼煙の役割を果たすものであり、この講演を聞くために遠路駆けつけた会員もいた。

講演②は、花火研究家 小西亨一郎氏による「大曲の

花火は、なぜ世界一といわれているのか」。全国に数ある花火大会の中でも、国内外で注目される特別なイベントとして名高い大曲の花火。その魅力を歴史的背景から紐解き、成長の過程を数字に裏付けられた事実と共に解説。小西氏の花火愛は、聞者まで花火ファンに変えるほどの熱量があった。「独自の成長を遂げ、今後は世界に視野を広げていくという点はサウナと同じです。今後、共にさらなる発展を遂げていきましょう」と、力づけられる言葉で締められた。

18時から小西氏による乾杯の音頭で始まった懇親会は、秋田の銘酒がズラリとならび、きりたんぼやパパヘライスの屋台、秋田米3種食べ比べコーナーなど、趣向を凝らしたもてなしぶり。勇壮なナマハゲ太鼓や、怠け心を戒める縁起良いナマハゲとの記念撮影も人気で、瞬間に

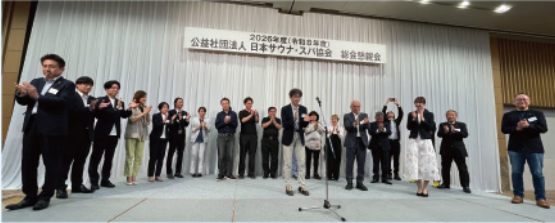


花火研究家
小西亨一郎さん

時間が過ぎた。

最後に来年の総会を開催する東京都協会の面々が壇上に上がり、1年後の再会を呼びかけ、三本締めで閉会となった。

その後は2次会、3次会とそれぞれの秋田の夜を楽しみ、翌日は、男鹿半島をめぐるバストライブ。天候にも恵まれ、穏やかな日差しの中、参加者は初夏の秋田を満喫した。



「東京でお待ちしております！」

常にサラッとした質感を保つ「リポスマット」

リpos株式会社 大阪市東淀川区豊里5-8-22

担当者：橋本正寿 連絡先：080-3523-8739

業務用繊維製品をはじめ、サウナ・スパに関係する商品を提案させていただいています。社を代表する商品の「リポスマット」は、常にサラッとした質感を保つことが特徴で、顧客満足度を高めるだけでなく、マットの交換回数を減らし、洗濯時の乾燥時間を短縮出来る、オペレーションに優しい商品として絶対的な人気商品です。本日はこの他、新素材の館内着なども展示しておりますので、手に取ってご覧ください。



深い呼吸でリフレッシュをもたらすデバイス「ston s」

BREATHER株式会社 東京都港区赤坂5丁目2-33

担当者：田中龍哉 連絡先：080-5896-3415

「ston s」はニコチン・タールを一切含まない、カロリー・糖質ゼロの深呼吸習慣化サポートデバイスです。昔、「水」は無料でしたが、今は自分が選んで買う時代。呼吸も同様、副交感神経のスイッチとして、集中や弛緩を促す「深い呼吸」習慣を「ston s」で。フレーバーはミント、エナジードリンク、ブルーベリー、ココナッツ、カモミール、レモングラスの6種類。お好みでお選びください。



無人化・省力化に特化した弊社のノウハウをお役立てください

株式会社お宿ポータル 東京都豊島区南大塚2-25-15 South新大塚10F

担当者：永田好伸 連絡先：070-3356-4590

本日は「サウナTV」というサウナ内メディアと、店舗のオペレーション効率化システムを展示紹介させていただきます。我々はカラオケやネット関連などの無人化・省力化の導入実績から、そのノウハウをサウナ・温浴事業に役立てようとして取り組んでいます。人員不足に加え人件費も高騰する中、フロント業務の省力化、マンパワーをホスピタリティに振り向けるコストの最適化は重要な選択です。実際に製品も展示しておりますのでご覧ください。



高圧電力・高圧受電設備・水、インフラの課題を解決します

株式会社Hパートナー 東京都豊島区南池袋2-9-9 第一池袋ホワイトビル2階

担当者：藤本智己 連絡先：080-7272-1015

弊社は光通信の連結子会社で、グループ約3,000アイテムのサービスの中で「大手法人事業」を担当しています。貴社が切り替えを検討なさる、電気、キュービック、浄水などにつき最適なプランを提案し、実行力でお応えします。例えば水を例にとると、初期費用ゼロで100m以上の深井戸を掘り、飲み水とするまでの濾過を含めた全ての作業を弊社が行い、それをサブスクでお支払いいただく、といった形の提案です。お気軽にお声がけ下さい。



東京都協会 総会

東京都協会は、5月19日(火曜日)17時から、新橋亭(東京都港区)で2026年度総会を開催しました。

最初に岸野肇会長から挨拶があり、会則に則って岸野会長を議長に選出して議案の審議に入りました。議長から第一号議案2025年度事業報告、第二号議案2025年度収支決算報告、監査報告について一括して審議を頂きたいとの提案があり、事務局より第一号議案、第二号議案、小野里監事より監査報告が報告され、議長が一括して諮ったところ満場一致で承認されました。

第三号議案2026年度役員改選案について、第四号議案2026年度事業計画案、第五号議案2026年度収支予算案について事務局より説明がなされ、議長が一括して諮り原案通りに承認されました。役員改選によりその後は議長が代わり、吉田秀雄新会長を議長として、今年青年部会が行ったスタンプラリーイベントの経過報告がなされました。議長より議事がすべて終了した旨説明があり総会を終了しました。

総会後には前年度で退任した岸野肇前会長と小野瀬一則前事務局長に感謝状と記念品が贈られ、岸野前会長12年、小野瀬前事務局長22年の功労を讃えました。

東京都協会は7月29日に草加健康センターで物販の販売方法をテーマに、勉強会を行う予定です。また後日報告させていただきます。



岸野肇前会長(左)と
小野瀬一則前事務局長

埼玉県協会 視察研修会

埼玉県協会(山崎寿樹会長)は7月3日、協会加盟店でもある「常総ONSEN&SAUNAお湯むすび」(茨城県常総市、(株)SAKURA PIRATES)の視察研修を行いました。

施設の見どころは、水着やポンチョを着て男女一緒に利用できる計8室ある関東最大級のサウナエリアで、アフグースイベントなども開催できるホール型サウナも設けられていました。

酒寄学社長にご案内いただきながら、工夫を凝らした動線やろ過システム、クールルームに導入したマシンなど、細かな説明までうかがうことが出来、非常に勉強になりました。

こだわりの詰まった料理をいただきながらの懇親会は、お湯むすびの皆さんとアフグースやイベントの情報交換で盛り上がり、非常に充実したひと時でした。

満足度の高い施設づくりに参加者が触発される、意味のある研修会となりました。



地区協会活動報告

愛知県協会 総会

愛知県協会(森信仁会長)は、6月10日(水曜日)秋田キャッスルホテルでの全国総会の午前中、同ホテルにて20名が参加し、総会を開催致しました。

森会長を議長とし、「第1号議案2025年度事業報告及び決算関係承認の件」「第2号議案2026年事業計画案及び収支予算案の件」両議案とも満場一致にて承認され、無事総会を終えました。

その後、昼食懇親会を開催し情報交換を行いながら交流を深めました。

翌日には、秋田椿台カントリークラブでのゴルフコンペ開催。温浴視察として、ユースランドホテル八橋と男鹿市にある森長旅館を視察。森長旅館は、国の登録有形文化財に登録されている築約100年の建物をリノベーションして生まれた蔵サウナと文化財の宿。休館日でしたが受け入れていただき貴重な体験ができました。



九州沖縄協会 総会

6月30日、福岡市博多区の「WITH THE STYLE FUKUOKA」で、第13回定時総会および懇親会が開催されました。

総会は2025年度の事業報告並びに収支決算報告、続いて2026年度事業計画並びに収支予算案が満場一致で承認されました。

現在、県内9施設が「暑熱順化キャンペーン」に参加中、ウェルビー福岡で「Sauna Herbal Cup Japan 2026」の地方予選の開催など、九州から発信中のサウナ文化を報告。

その後の懇親会では、初めての試みとして「交流ピッチカード」とアフグースで演出。参加者が自らの「推し」や「募集していること」をカードに記して1分間のスピーチを行い、時間終了とともにタオルで風が送られるという、サウナ業界ならではのユニークな演出で、笑顔と熱気に包まれ、施設の垣根を越えた絆が生まれました。

九州・沖縄の業界が一丸となって、発展を誓った一日となりました。



講演①抜粋

日本サウナ・スパ協会
専務理事

米田行孝

文化を次世代に残すこと、 その設計者であることが 協会の使命

協会は、機関誌を創刊して55周年、社団法人になって昨年で35周年を迎えました。サウナが大きな注目を集めている今、私たちは大きな転換点を迎えていると思います。

本日は歴史を振り返るとともに、この先10年どのような道を行けばいいのかお示ししたいと思います。協会の前身は高度成長期の1971年、「日本サウナ党」という非常に熱い名前で発足しています。当時は業界を束ねる組織や知識を共有する場はありませんでした。その後全国に広がる組織として「日本サウナ協会連合会」として再編し、約20年の任意団体としての積み重ねの結果、1990年に当時の厚生省に認可され「社団法人日本サウナ協会」として国から認められます。その後、スパという概念を取り入れて改名。2012年には内閣府から認定を受け、「公益社団法人日本サウナ・スパ協会」として社会的責任を担う組織として生まれ変わりました。

その後、2022年にはアウフグースの世界大会に参加し日本予選第1回を開催、次いでハーバルカップの参加と、世界とつながり、昨年はサウナマスターアカデミーを開設し、国際的基準に基づいた教育プログラムをスタートさせました。

この55年を振り返りましたが、機関紙は第522号となっています。内容を見てみると、業界が健全に発展するために会員賛助会員の先輩方がいかに知恵を絞って来たかが手に取るように分かります。歴史を学ぶことは私たちがどう進んで行くべきかのヒントを得る指針にもなる事と思います。第1号から協会HPで見ることができますのでぜひご覧ください。

ブームは自然に起きるが、 文化は設計しなければ残らない

さて、この歴史の重みを本日の土台として話をさせていただきます。
サウナブームと言われて久しいのですが、ブームが残したものとしてサウナ人口、施設の急拡大が進み、若者愛好家の大規模な流入がありました。その結果、施設の二極化、激しい価格競争、人材不足や専門教育の不在、安全管理リスクの増大など、課題は山積しています。

「ブームは自然に起きます。しかし文化は設計しなければ残らない」これは、今私たちが抱えている問題です。その中で協会はどういう事をやるべきか、以下4つにまとめてみました。**①教育の高度化 ②安全と信頼の再定義 ③産業連携の強化 ④国際化**詳細は右表をご覧ください。

協会は文化を設計するプラットフォーマーになる

では、協会はこれから何者になっていくのか、について考えてみましょう。これまでは業界団体であり、資格発行団体であり、イベント主催者であり、管理監督機関として機能してきました。しかし、これからの協会は日本のサウナ文化を設計するプラットフォーマーであるべきだと考えています。

人を育て、安全を守り、産業をつなぎ、世界と交わる。こういった文化を設計するプラットフォーマーを目指すのです。

具体的な5年間のロードマップは以下になります。

1年目(2026)	3年目(2028)	5年目(2030)
▶教育制度の見直し(実技講習再設計) ▶アウフグースマスター 第1期完結・第2期開始 ▶安全管理WG設置・白書準備開始 ▶ACJ2026・ハーバルカップの ▶成功と国際接続強化	▶安全白書 第1号発行 ▶AISA・ISA 国際連携強化 ▶デベロッパー・医療機関との対話 ▶地方創生モデル事例の創出 ▶施設任意監査制度の試行	▶国際教育基準の認定制度確立 ▶協会＝文化設計 プラットフォーム宣言 ▶機関誌60周年・法人化40周年 ▶記念事業

10年後の未来のイメージとしては、協会の認定が業界の基準となって施設の利用者也安心できる仕組みが確立し、若者がサウナマスターを職業として選んで世界で活躍し、日本型のサウナ文化が輸出文化へと転換し世界が日本に学びに来る。地方に雇用が生まれ、医療と行政との連携、そして地域の医療の構築や町づくりに貢献している。こういった未来を描いています。

これは夢物語ではなく55年の歴史が証明している積み重ねの先にある未来の姿です。

55年前、機関紙から始まった協会の歩みは、日本のサウナの歩みそのものです。私たちは今、再び問われています。次の世代に何を残すのか。サウナを広げる事だけが目的ではありません。文化を次世代に残すことが私たちの使命です。その設計者が日本サウナ・スパ協会でなければならないと確信しています。55年の歴史は協会にその資格があることを証明しています。

皆さまと次の10年を歩んでいけることを心から楽しみにしています。ありがとうございました。



01 教育の高度化 「資格を出す団体」から「文化のブランドを育てる機関」へ

歴史: 1990年社団法人化と同時に管理士・健康士養成を制度化。
2014年健康アドバイザー追加。2025年サウナマスターアカデミー設立で国際基準教育へ跳躍。

今までの課題

- ・座学講習中心・技術知識のみ
- ・継続教育・更新制が不十分
- ・国際基準との接続なし
- ・資格のブランド力が弱い

▶

目指す姿(2025年～)

- ・サウナマスターアカデミー本格稼働
- ・アウフグースマスター(AISA国際基準)
- ・ウイスキングマイスター養成
- ・レベル制・更新制の導入
- ・「この認定なら安心」のブランド確立

目標: 「資格」ではなく「ブランド」—— 協会認定が世界で通用する証明になる

02 安全と信頼の再定義 協会は「権威」ではなく「信頼インフラ」になる

2024年6月、消費者庁がサウナ浴の事故に全国注意喚起。同年、厚生労働省がサウナ許可等のあり方を各自治体へ通知。協会として安全管理ガイドブックを発行。昨年は赤坂での個室サウナの事故を受け今年4月厚生省、消防庁より安全対策の徹底についての通知が出された。安全は今や社会的課題。

事故が起きた時の影響

- ・施設単体でなく業界全体の問題
- ・行政規制の強化リスク
- ・ブームの急速な冷え込み
- ・協会の存在意義が問われる

現在の取り組み(2024～)

- ・安全管理ガイドブック発行済み
- ・傷病者救護記録の整備・公開
- ・消費者庁・厚生省との連携
- ・アカデミーで安全教育を必修化

次のステップ

- ・安全白書の定期発行
- ・事故データベースの構築
- ・施設任意監査制度の整備
- ・ガイドラインの国際水準化

安全はコストではなくブランド価値。協会が安全基準を握ることは業界の未来を握ること。

03 産業連携の強化 「趣味・余暇」から「社会インフラ」へ

医療・ウェルネス 和温療法・健康促進 予防医療との連携	都市開発・不動産 混浴×オフィス× レジデンス複合開発	地方創生 地域資源×サウナで 雇用・観光を創出
インバウンド観光 日本型スパを 訪日外国人へ発信	行政・自治体 公衆浴場法改正・ 規制整備の対話窓口	建築・デザイン 象徴プロジェクトで 都市とサウナを融合

04 国際化——輸入文化から輸出文化へ 世界が学びに来る国へ

協会は国際サウナ協会設立時のメンバー、2000年代から東アジアスパ会議に参加。
2022年よりAufgussWM日本予選を開催し欧州と本格接続。
2025年サウナマスターアカデミーでイタリアAISAカリキュラムを採用。輸入から輸出への転換点。

世界の動き

- ・フィンランド: サウナはユネスコ無形文化遺産(2020年)
- ・欧州: AufgussWM世界大会が年々規模拡大
- ・イタリア: AISAがカリキュラム標準化を主導
- ・世界: 健康・ウェルネス文化として急速に再評価

日本の強み(世界に誇れるもの)

- ・水風呂の文化・深さ・質
- ・外気浴・休憩設計の繊細さとおもてなし
- ・清潔さ・衛生管理の高さ
- ・建築・空間デザイン力(都市型高密度モデル)

ACJ・ハーバルカップ・サウナマスターアカデミーは入口。協会が国際窓口として機能する時代へ。

日赤募金箱 能登半島地震

各店舗に設置した募金箱への募金金額は下記の通りです。
5月11日から7月10日までの募金入金状況 満天の湯……………18,332円

新会員紹介

正会員 6/15	会社名	有限会社 清姫温泉	正会員 7/15	会社名	(株)HONU Olu
	施設名	雲海テラス 霧の里		施設名	Olu sauna
	代表者	米田知弘		代表者	吉本優希
	住所	鹿児島県霧島市 牧園町万膳626		住所	東京都港区東麻布3-4-16
	電話	0995-56-8229		電話	ACAビル1階 090-9475-4100

2026年 夏

暑中お見舞申し上げます



NEW JAPAN

ニュージャパン観光株式会社

代表取締役会長 中野 憲一

代表取締役社長 ゲンスハイマー好絵

〒530-0027 大阪市北区堂山町9-5
TEL 06-6809-2527



湯乃泉 草加健康センター

三蔵商事株式会社

代表取締役会長 岡村 篤秀

〒252-0004 神奈川県座間市東原3丁目15-7
TEL046-252-0588
FAX046-251-7360



KOBE SAUNA & SPA

株式会社ジェム
神戸サウナ&スパ

代表取締役社長 米田 篤史

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-30
アルス市ヶ谷 907
TEL 03-5275-1541(代) FAX 03-5275-1543



カプセル & サウナ

YOU LAND HOTEL YABASE CO.,LTD

ユーランド ホテル八橋

代表取締役社長 松村 譲裕

カプセル&サウナ ロスコ
ユーランドホテル八橋

愛知県サウナ・スパ協会

会 長 森 信仁

事務局長 和田秀暢

〒460-0008 名古屋市中区栄3-27-33
ロータリーマンション栄 2F (株)ウェルビー内
TEL 052-261-1401



サウナセンター

代表取締役
吉田 秀雄
Hideo Yoshida

株式会社 秀斗

〒110-0015 東京都台東区東上野6-14-15
TEL:03-5246-3626 FAX:03-5246-3627
E-mail: yoshida@shuuto.co.jp

ホテル ニュー ニシ

株式会社 ニュー西野ビル

代表取締役
西野 友季子

〒892-0843 鹿児島市千日町 13-24
TEL 099-224-3232





函館 湯元 花の湯

代表取締役
西野 亜通志
Atsushi Nishino

株式会社アース開発
〒041-0801 函館市桔梗町418-414 TEL (0138) 34-2683 FAX (0138) 34-2626
E-Mail hana-you@ms6.nv.ne.jp URL http://www.e-hananoyu.com/





源泉掛け流し温泉
佐賀の湯処
KOMOREBI
こもれび

取締役社長
山口 竜市
Ryuichi Yamaguchi

株式会社 湯どころ
〒840-0806 佐賀県佐賀市神園6丁目4-35
TEL 0952-32-4126 FAX0952-32-4127
E-mail:ryamaguchi@saisho.co.jp http://www.saisho.co.jp



Raffine Group



株式会社リバース東京
代表取締役 川村 信久



まっすぐ、健康。そっと、しあわせ。

株式会社リフレッシュセンター

代表取締役 鬼塚 健

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-2-26
天神第一ビル6F
TEL 06-6101-8511

“水”をテーマにリラクゼーション空間を創造する



AQUA ENTERPRISE

代表取締役 重 隆文

株式会社 アクアエンタープライズ
〒105-0004 東京都港区新橋5-10-7 山下ビル
TEL03-3433-4177 FAX03-3433-4188
URL http://www.aquaenterprise.co.jp

愛情一本。

大切な人のために頑張る。
しあわせているために、
からだも疲れてく。
だから毎日、愛情がいる。
そのしあわせを、
いちばんそばで支えたい。



チオビタ
ドリンク

指定医薬部外品 販売名：チオビタ・ドリンク 効能・効果：疲労の回復・予防

代表取締役社長
堀井 正隆



本社：
〒116-0002
東京都荒川区荒川3-33-1 白興ビル 5F
TEL：03-5604-5106
FAX：03-3891-3610
https://www.hakkogroup.jp

株式会社 白興
HAKKO
TOTAL AMENITY SUPPLY

DX による観光業界の課題解決を実施

変な商社株式会社



代表取締役社長 ホ ヨンジュ



東京都練馬区小竹町2丁目8-8 変なヒルズ
TEL 03-3974-0711
MAIL henn-na@hennnatrading.com

イベントや周年記念のオリジナルグッズ
サウナ雑貨など、御社のお困りごとをグッズでお手伝い！



NEWWELL

ニューウェル株式会社
取締役 世良 光司

東京都中央区新富1-18-1 住友不動産京橋ビル8F
TEL:03-5537-8655(代) FAX:03-5537-8656

totonou Japan 株式会社

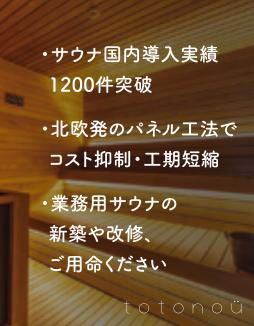
代表取締役
Kota Alex Saito
齋藤 アレックス 剛太

東京都渋谷区渋谷2-21-1
渋谷ヒカリエ 33F
Tel 050-1721-9642

・サウナ国内導入実績
1200件突破

・北欧発のパネル工法で
コスト抑制・工期短縮

・業務用サウナの
新築や改修、
ご用命ください



totonou



代表取締役
米田 行孝

株式会社 **ウェルビー**
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目27番33号
TEL 052-261-1401 FAX 052-241-3333

九州沖縄サウナスパ協会

会 長 **西野 友季子**
事務局長 **峯戸松 満**

〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町8-13
第一プリンスビル3F (株)ウェルビー内
092-271-3350 / minetomatsu@wellbe.co.jp



共栄観光株式会社

代表取締役社長
西 生 吉 孝

〒860-0816 熊本市中央区本荘町722
電話 096-362-1126



株式会社 エーワン

代表取締役社長 **鈴 木 一 未**

〒135-0063 東京都江東区有明3丁目7番18号
有明セントラルタワー16階
TEL:03-3528-1044 e-mail: kazumi@a1-hd.com
https://a1-184.co.jp/



ECOタオル製品 環境に優しい
乾燥時間約23%短縮
スパウェア・サウナハット企画製造
三方よしのリポスマット
実用新案第3199408号

代表取締役
リポス株式会社 大賀 康 司

本 社 TEL (06)6329-5181(代) FAX (06)6329-5185
東京本部 TEL (03)3568-6801(代) FAX (03)3568-6805
HP: http://www.repos-a.co.jp E-mail: info@repos-osk.com



サウナ & スパの世界 No.1 ブランド
株式会社 HARVIA JAPAN

Kasama Seiji
CEO **笠間 聖司**

ハルビア製品導入のご相談：
ハルビア サウナ ディーラー各社へ

ハルビア サウナ ディーラー加盟のお問い合わせ：
株式会社 HARVIA JAPAN 電話 03(6809)3937 へ



https://harvia.jp/



株式会社浅野製版所
asanoseihanjyo.co.,LTD.

営業部 **鈴 木 道 子**
林 美 杜

〒104-0045 東京都中央区築地3-11-2
TEL:03-3541-3618(代表) mobile : 070-6435-9310
E-mail : suzuki_michiko@asanoseihanjyo.co.jp



国際企業株式会社

代表取締役社長 **金 憲 碩**

〒220-0011 横浜市西区高島2-19-12 スカイビル14F
TEL 045-461-0223

株式会社 メビウス

—OASIS SAUNA—
ASTIL

オアシスサウナ アスティル

〒105-0004 東京都港区新橋3-12-3
TEL 03-5401-0356
http://www.oasissauna.jp/



株式会社 足立興商

サウナ・スパ管理士
サウナ健康アドバイザー
代表取締役 **足 立 琢 哉**

〒857-0876 長崎県佐世保市塩浜町6-15
TEL(0956)23-3000・FAX(0956)22-8871
ホームページ http://www.sauna-sun.com
E-mail: sauna-sun@aroma.ocn.ne.jp

株式会社 メトス



「人」の「心」と「体」をあたためる

代表取締役社長 **吉永 昌一郎**

〒104-0045 東京都中央区築地 6-16-1 築地 616 ビル
TEL 03-3542-0333 (代)



株式会社 旅館ランドリー

代表取締役 **関 口 秀 雄**

〒212-0057 川崎市幸区北加瀬3-21-10
TEL 044-588-0481 FAX 044-599-2648
事務所 川崎・町田
http://www.r-laundry.com

～最適な水風呂システムをご提案～

株式会社 **ダイレオ**
https://daileo.co.jp



代表取締役社長 **中山 健太**



大阪本社 大阪府大阪市東住吉区中野4-17-3
TEL:06-6769-7731 MAIL: osaka@daileo.co.jp
東京支店 東京都台東区根岸5-12-10
TEL:03-5824-7626 MAIL: toukyo@daileo.co.jp
名古屋支店 愛知県名古屋市中区葵2-11-22
TEL:052-938-4350 MAIL: nagoya@daileo.co.jp

株式会社 朝日印刷
東京支店

石 黒 清 一

〒105-0004 東京都港区新橋4-9-1 新橋プラザビル907号
TEL 03-5843-7981

サウナ・スパ施設に に関するご用命は ～賛助会員～

- 設備全般

(株)メトス
(株)トリリオンレスパス
北海道オリンピア(株)
(株)アクアエンタープライズ
(株)マルマ
(株)Sea Aroma
U.スベック(株)
(株)中部水研
(株)ハーメック
totonou Japan(株)
ツカモトウェルネス(株)
(株)HARVIA JAPAN
(株)MY WAY SMART
(株)My Sauna
(株)ヤマチコーポレーション
(株)サイリージャパン
(株)スキーマ
(株)ダイレオ
(株)ライフ
リケンエナジー(有)
Kivana(株)
- 温浴用品全般

カインダストリーズ(株)
(株)和泉屋
ニシカワヤ(株)
リポス(株)
シック・ジャパン(株)
変な商社(株)
(有)効仙薬湯本舗
(株)丸織
(株)千代田
(株)旅館ランドリー
(株)お宿ポータル
(株)白興
(株)SENSE／ふるマド
花王(株)
(株)CESAR
福助石鹸(株)
BREATHER(株)
- 飲料関係

キリンビール(株)
アサヒビール(株)
(株)伊藤園
大塚製薬(株)
(株)池光エンタープライズ
伊良コーラ(株)
- 印刷・出版・広告

ニューウェル(株)
(株)朝日印刷
(株)浅野製版所
- 顧客管理関連

データシステム(株)
- 委託派遣

(株)エーワン
(株)エーワン東京
(株)リフレッシュセンター
(株)リバース東京
(株)クレドインターナショナル
- 保険全般

(株)アイジャパン

～役員・諮問委員～

- | 【 会 長 】 | 【 理 事 】 | 【諮問委員】 |
|---------|--------------------|-----------|
| 吉 田 秀 雄 | 森 信 仁 | 木 所 勝 邦 |
| 【副 会 長】 | 鄭 忠 和 | 松 永 尚 忠 |
| 金 憲 碩 | 星 虎 男 | 洪 明 雄 |
| 松 村 讓 裕 | 前 田 眞 治 | 梶 谷 学 |
| 【専務理事】 | 椎野登貴子 | 志 賀 正 浩 |
| 米 田 行 孝 | 岸 野 肇 | 枝 元 倫 介 |
| 【常務理事】 | 岡 村 篤 秀 | ゲンズハイマー好絵 |
| 米 田 篤 史 | 西 生 吉 孝 | 文 城 哲 |
| 西野友季子 | 足 立 琢 哉 | 西 川 広 樹 |
| | 松 本 賢 司 | 大 賀 康 司 |
| | 長 家 広 明 | 岡 田 友 悟 |
| | 若 林 幹 夫
(兼事務局長) | 吉永昌一郎 |
| | | 木 地 本 朋 奈 |
| 【 監 事 】 | | 竹 内 博 史 |
| 山 野 克 己 | | 大 塚 直 樹 |
| 内 藤 克 | | 鈴 木 一 未 |
| 【相 談 役】 | | 関 口 晴 雄 |
| 中 野 憲 一 | | 重 隆 文 |
| 【 顧 問 】 | | 本 庄 周 介 |
| 洪 里 勝 信 | | |



写真:池田晶紀

優勝おめでとう! 個人「のこの窪田」、 団体「クロウゼン Kosuke&Yuki」

6月3日から6日まで、スカイスパYOKOHAMAでAufguss Championship Japan2026が開催された。

3位までの入賞者は9月14日から20日までドイツのサタマサウナリゾート&スパで開催される世界大会Aufguss WM2026への出場権を得るとあって、各地区予選を勝ち抜いてきた個人17人、団体13チームのアウトフグースマスターたちが、4日間にわたり熱戦を繰り広げた。

表彰式は6日21時から司会のアオーバーランドさんの進行で行われ、個人・団体各4位までの入賞者が表彰された。個人・団体の4位までの結果は以下の通り。



のこの窪田

クロウゼンKosuke

《個人の入賞者》	1位 のこの窪田 (sauna&bath NiHITARU)	《団体の入賞者》	1位 クロウゼンKosuke&Yuki (レンブラントキャビン&スパ新橋)
	2位 オジ・マービック (レンブラントキャビン&スパ新橋)		2位 クロウゼンDaisuke&Tomohiro (レンブラントキャビン&スパ新橋)
	3位 オカミチオ (スカイスパYOKOHAMA)		3位 SAUNAS NOËL (渋谷SAUNAS)
	4位 HIKARI (サウナセンター稲荷町)		4位 Kumi&Aya (サウナ&スパ カプセルホテル大東洋)

個人・団体の4位は8月26日から29日にオランダのテルメン・ブスローで開催される敗者復活戦に出場し、そこで入賞すれば本戦に合流できる。

競技の実況は、アナウンサー・清野茂樹さん、解説・鮭山未菜美さん、スター諸星さん、レポーター・マグ万平さん、清水みさとさんにより、公式YouTubeチャンネルで生配信され、全国のアウトフグースファンを楽しませた。

日本がWMに参戦して5年。世界大会の様子を把握している出場者も多く、ドイツでの日本選手の戦いぶりが今から楽しみだ。



ACJ2026
YouTube

審査員からのメッセージ



Lasse Eriksenさん 1年に1回、選手同士が交流する場を作るといえるのはすごく大切なことだと思います。海外でのいろんな経験、交流や友情、そういったものを大切にしてください。また、この場に立てなかった選手、アウトフグースを志している方々に対して、皆さんの経験を伝えてください。



Lay Pang Ongさん 人生で一番大切なことは、自分自身を信じて愛すること。優勝者は一人しかいませんが、ベストを尽くした出場者みんなは実は1位なのです。これからも日々の自分を反省して成長を続けてください。私にとってみんなの成長は、このうえない喜びであり誇りです。みんなの事が大好きです。



ノルウェーでのモダンクラシックカップ「オジ・マービック」が出場へ

ACJ入賞者発表と合わせて、10月1日から4日までノルウェーのファリス・バッドで開催される「モダンクラシックカップ」に、昨年に続き、オジ・マービックが出場する。

また、協会は来年から「モダンクラシックカップ」日本予選を開催することを発表した。

審査員、各協力施設・運営配信協力の皆様、ありがとうございました。スポンサー各社様、本年も無事開催できました。感謝申し上げます。

Official Sponsor



LAMDASH
PALM IN



[TTNE]



LuluLun



福岡で地方予選開催

上位4名が10月の日本選手権に出場決定!

7月21日(火)、22日(水)の両日、Sauna Herbal Cup Japan2026の地方予選がウェルビー福岡で開催された。

Sauna Herbal Cupとは、2015年よりチェコ共和国で開催されている自然の力と人間との調和によるウェルネスとリラクゼーションを追求する競技大会で、心身を五感を通じたディープリラクセスに導くための知識と技術の構築とその表現力を問うもの。

競技は「プレゼンテーション、ピーリング、ハーバルリチュアル」の3部門から構成されている。

ピーリングはスチームバスで植物を使ったクレイパックやスクラブなどを提供するプログラム。ハーバルリチュアルはドライサウナ室で植物を取り扱うプログラム。プレゼンテーションは上記2つのプログラムのテーマを規定のスペースに立体的にわかりやすく装飾し、審査員に自分の表現したい癒しの世界をプレゼンテーションするプログラム。

本競技によって磨かれた知識と技術は、施設の規模に関わらず生かすことができる。また、男女差や年齢差によるハンディがほぼ無いことも、今後注目されるべき温浴コンテンツとされる理由でもある。

地方予選の出場者はオリジナリティと革新性をもって、自然が心身にもたらす豊かな感覚体験を表現。審査は難航したが、1位「ふなだ」(ウェルビー福岡)、2位「ともちん」(Sauna Base SHIFUKU)、3位「Asuka」(湯屋FUROBAKKA)、4位「みらい」(ホテル・アンドルームス那覇ポート)の上位4名が10月14日(水)、15(木)にサウナセンター稲荷町(東京)で開催される日本選手権の出場権を得た。

日本選手権での優勝・準優勝者は、11月26日から29日にかけてチェコ共和国ブラハのアクアパレスで開催される世界選手権への出場権を獲得する。



基本ルール、
採点表等詳細はこちら



地方予選出場者と審査員(前列4名が入賞者)

Official Sponsor

